

笑心の郷 だより

令和3年3月号

〒707-0421
美作市川上30-1
多機能型介護ホームえーる
TEL 78-0555
多機能型介護ホームはーと
TEL 78-0558
デイサービスセンターどリーむ
TEL 78-0557

基本理念：あなたの笑顔と夢を わたしの笑顔と夢で 心を込めて応援します



職員にとっても楽しい節分祭になりました。今年も皆さんが健康で幸せに過ごせますように。

「鬼は外」「福は内」とフロアいっぱいには利用者の皆さんの声が響き渡りました。えーるの節分祭のはじまりです。最初は節分の由来をお話しさせて頂きました。「えー、そうか」「なるほどな」と職員の説明に興味津々の利用者の皆さんです。そして、普段はとて優しい職員がこの時ばかりは恐い赤鬼と青鬼に変装して登場すると、ここぞとばかりに利用者の皆さんは鬼に思いっきり豆を投げつけられ、「鬼は外」「そりゃあ」「福は内」「えいっ」と元気な声で一生懸命鬼を退治しておられました。そのあとは職員手作りのチョコレートムースを頂きました。「美味しいなあ」「甘くて食べやすいなあ」「また作ってな」と好評でした。



えーる



はーと



2月6・9日と節分祭を行いました。始めに鬼退治ゲームをしました。節分祭に向け皆さんで段ボールに貼り絵をして、赤鬼青鬼の大きな顔を作りました。赤白の玉を豆に見立て鬼の口の中へ玉を投げ入れる玉入れに挑戦です。いつものレクリエーションでは「手があがらない。」などとなかなか参加できない方もこの日は違いました。利用者の皆さん狙いを定め必死に球を投げ込んでいらっしゃいました。そしていよいよ職員扮する赤鬼青鬼の登場です。1日目はなぜか2匹の鬼が腕を組んでウエディングテーマにのって仲良く登場、2日目は利用者の皆さんをびっくりさせようと中庭から登場するなど担当職員が趣向を凝らした登場となりました。フロアは熱気にあふれ、「鬼は〜外、福は〜内」と皆さん楽しそうに思いっきり球を鬼にぶつけ鬼退治をしました。そのあと職員手作りの鬼の顔をデコレーションしたケーキを召し上が



って頂きました。最後まで笑顔と笑い声の絶えない楽しい時間となりました。



さて今月は、はーと職員の委員会活動について紹介したいと思います。委員会は3つあり、内容は次の通りです。

- ※レクリエーション委員会・・・季節感のある年間行事の企画実施をします。
- ※環境委員会・・・事業所内で利用者の皆さんが快適安全に過ごせるよう掃除・整頓や定期的に花を植えるなど美化に努めています。
- ※勉強委員会・・・テーマ(食中毒・接遇マナー等)にそって勉強会を行っています。

各委員会を通して職員のレベルアップ・提供サービスの質を一層高めていくことを目的としています。本年度の委員会活動も残り1カ月程となり、次年度の各委員会の担当メンバーも発表になりました。4月からの活動に向け、新メンバーによる各委員会が始動を始めています。具体的な目標に取り組み、また1つバージョンアップできたらと思います。



どリーむ



一日一日春を感じる季節となりましたね。どリーむでは2月2・3日の両日、節分祭を行い、豆まきをしました。

ダンボールで作った赤鬼と青鬼のお腹に丸く切り抜き、ボールは新聞紙を丸め、お花紙を張ったものです。利用者の皆さんと職員混合の2チームに分かれての勝負です。「鬼は外、福は内」と大声で鬼のお腹に投げます。「あー、入らん。あー、おいしい。」「鬼は外、お金は内。」の声、「えっ、お金は内って…」とマスク越しに聞こえ、笑いあり、楽しみながら鬼退治ができました。勝負は引き分け。

次にお花紙で丸めた大・中・小の豆を、箸を使って左右に移すゲーム。利用者様対職員で、職員は左手で持ち競争です。どの年代でも競争、勝負事は必死になるのですね(笑)。それから豆まきの曲に合わせて指体操をし、最後にハンドベルの演奏をしました。今回はレパートリーも増え、新しい曲を聴いて頂きました。



今年も絵ハガキ、習字、詩吟、どリーむカフェも始まっています。これからも色々と利用者の皆さんが楽しんで頂ける様な事を見出していこうと頑張っていきます。



今回は、巻き寿司、押し寿司、豆腐の野菜の田楽、おひたしです。今年の節分は二月二日でした。一日になるのは明治三十年から百二十四年ぶりのことですよ。

今月のお食事

